

「農林水産」の政策体系

(分野)

農林水産

(基本方針)

農業の振興

水産業等の振興

(施策)

持続的・安定的な
農業経営の確立

農地の保全と農業的
土地利用の増進

市民ニーズに応える
地産地消の推進

「農」のあるまちづくり

農業振興のための
ネットワークの強化

水産業等の経営の
安定化

漁場環境の保全と
漁業資源の確保

(主要事業)

- ・水田営農推進事業
- ・農商工連携促進事業
- ・草津ブランド力強化事業

- ・農業振興地域整備計画策定事業
- ・土地改良事業市負担金事務
- ・有害鳥獣駆除事業 等

- ・農業体験食育推進事業

- ・農地・水・環境保全向上対策事業

- ・農業振興協議会負担金事務
- ・「道の駅草津」管理運営事業
- ・農業委員会運営事業

- ・水産業振興協議会活動補助事業
- ・畜産振興対策事業

- ・漁場清掃事業

■ 施策評価シート

基本方針番号	(18)-1	施策番号	①	施策名	持続的・安定的な農業経営の確立					
施策の概要	新しい技術や生産方式の導入を進めつつ、生産・流通の改善を図り、安定的な農業経営の確立を図ります。			責任課	農林水産課					
				記入者	村井 信茂					
成果指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
	高度水田営農推進事業費補助給付面積	反	1,630	1,630	1,594	1,180	1,630		1,630	
	生産調整達成集落	組合	55	61	61	49	61		61	
	あおばな作付面積	m2	10,000	20,000	20,000	15,400	20,000		20,000	
	ホンモロコ生産量	t	2.5	3.0	3.0	1.2	3.0		3.0	
活動指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
	農工商連携事業実施数	件	1	1	1	0	1		1	
(責任課コメント)										
施策の達成度 (責任課による定性的評価)	平成23年度から本格的に始まった農業戸別補償制度であるが、生産調整未達成集落が増えている。									
評価に基づいた今後についての考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・水田営農推進協議会はH23年度より農業再生協議会として新たにスタートし、組織の充実を図る。 ・販売ルートの確保を図る。 									
備考										

【施策成果に影響を与えた要因についての分析】				
		責任課による分析		関係課のコメント
指標	22年度目標値を定めているが、給付面積は市の示した面積としている。			
事務事業	体系			
	個別内容			
環境・条件の変化	農産物の価格の低迷により、農業者の所得も減少しており、生産体制を確立するとともに、他産地との格差を図る必要が有るとされる。			
その他の外的・他律的な事象	市民の安全・安心に対するニーズが増えてきていることから、地産地消が見直され、地元の作物への消費意識が高まっている。			
【事務事業の改善方針】 ※改善を図る事務事業のみ記載				
事務事業名	担当課	施策成果への貢献度	改善の方針	改善内容の詳細

※「施策成果への貢献度」は各事業の施策目標達成に対する貢献度の高さを記載……A:特に高い B:高い C:やや低い D:低い
 ※「改善の方針」は、①新規 ②廃止・統合 ③休止 ④目的の変更 ⑤手段の変更 ⑥拡充 から選択

■事務事業・事業費一覧

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
						H.21	H.22	H.23	H.24	計
1	-	競争力強化生産総合対策事業	農林水産課		計画	1,697	7,224	0	***	8,921
					実績	1,640	0			1,640
2	主	水田営農推進事業	農林水産課	A	計画	14,584	15,994	20,094	***	50,672
					実績	13,193	15,931			29,124
3	-	あおばな啓発事業	農林水産課	B	計画	668	600	600	***	1,868
					実績	610	600			1,210
4	マリ	農商工連携促進事業	農林水産課	B	計画	0	0	0	***	0
					実績	0	0			0
5	マリ	草津ブランド力強化事業	農林水産課	B	計画	4,117	3,931	3,345	***	11,393
					実績	2,907	3,662			6,569
6	-	家族経営協定事業	農業委員会	B	計画	0	0	0	***	0
					実績	0	0			0
7	-	農業者年金運営事業	農業委員会	B	計画	87	87	87	***	261
					実績	145	98			243
8					計画					
					実績					
9					計画					
					実績					
10					計画					
					実績					
11					計画					
					実績					
12					計画					
					実績					
13					計画					
					実績					
14					計画					
					実績					
15					計画					
					実績					
16					計画					
					実績					
17					計画					
					実績					
18					計画					
					実績					
19					計画					
					実績					

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
						H.21	H.22	H.23	H.24	計
20					計画					
					実績					
21					計画					
					実績					
22					計画					
					実績					
23					計画					
					実績					
24					計画					
					実績					
25					計画					
					実績					
26					計画					
					実績					
27					計画					
					実績					
28					計画					
					実績					
29					計画					
					実績					
30					計画					
					実績					

(百万円)

総計	計画	21.2	27.8	24.1	***	73.1
	実績	18.5	20.3			38.8
主要事業小計	計画	14.6	16.0	20.1	***	50.7
	実績	13.2	15.9			29.1
リーディング事業小計	計画	4.1	3.9	3.3	***	11.4
	実績	2.9	3.7			6.6
マニフェスト関連事業小計	計画	4.1	3.9	3.3	***	11.4
	実績	2.9	3.7			6.6

■ 施策評価シート

基本方針番号	(18)-1	施策番号	②	施策名	農地の保全と農業的土地利用の増進				
施策の概要	未整備地域の農地の整備と保全、農業的土地利用の集積化など優良農地の確保と併せ、効率的な営農環境の整備のため草津用水二期事業等を促進します。			責任課		農林水産課			
				記入者		舟木 朋宏			
成果指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
	農用地区域面積	ha	1,090	1,087	1,087	1,087	1,087		1,083
	草津用水二期事業進捗率	%	28.8	28.8	42.8	42.8	54.1		64.4
活動指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
	地元土地改良事業補助件数	件	4	4	3	4	4		4
(責任課コメント)	地元土地改良事業補助件数 : 地元主体で実施する農業用施設件数								
施策の達成度 (責任課による定性的評価)	農業用施設は受益者で維持管理するという基本は守りつつ、施設の長寿命化および多面的機能の発揮の維持と今後も安定的な農業経営を図るため、工事の費用の一部を補助している。支援の結果、農用地面積を維持できている。								
評価に基づいた今後の考え	整備後、経年劣化により農業施設の老朽化が進んでいる。このことから、地元において今後も多くの施設で補修や更新が行われているものと想定されることから、農業施設の保全および農地確保を図るために引き続き支援を行っていく。								
備考									

【施策成果に影響を与えた要因についての分析】				
		責任課による分析		関係課のコメント
指標				
事務事業	体系			
	個別内容			
環境・条件の変化		都市化の影響により農地が急激に減少している一方、農地は保全すべきという市民の意識を踏まえ、農地を保全するための仕組みづくりが必要と思われる。		
その他の外的・他律的な事象				
【事務事業の改善方針】 ※改善を図る事務事業のみ記載				
事務事業名	担当課	施策成果への貢献度	改善の方針	改善内容の詳細

※「施策成果への貢献度」は各事業の施策目標達成に対する貢献度の高さを記載……A:特に高い B:高い C:やや低い D:低い
 ※「改善の方針」は、①新規 ②廃止・統合 ③休止 ④目的の変更 ⑤手段の変更 ⑥拡充 から選択

■ 事務事業・事業費一覧

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
						H.21	H.22	H.23	H.24	計
1	主	農業振興地域整備計画策定事業	農林水産課	A	計画	1,986	35	1,986	***	4,007
					実績	2	6			8
2	-	ほ場整備にかかる地元負担軽減補助金	農林水産課	B	計画	6,665	6,665	6,665	***	19,995
					実績	6,665	6,665			13,330
3	主	土地改良事業市負担金事務	農林水産課	A	計画	41,889	21,050	56,700	***	119,639
					実績	15,716	13,846			29,562
4	-	土地改良事業関係団体負担金事務	農林水産課	B	計画	29	29	43	***	54
					実績	173	178			351
5	-	小規模土地改良事業	農林水産課	B	計画	2,763	0	0	***	2,763
					実績	2,760	0			2,760
6	主	土地改良事業地元補助金事務	農林水産課	A	計画	5,514	2,636	2,000	***	10,150
					実績	5,537	3,175			8,712
7	-	土地改良区運営補助金(草津用水・北山田畑地)	農林水産課	B	計画	20,949	21,033	21,033	***	63,015
					実績	21,583	0			21,583
8	-	土地改良施設維持管理事業	農林水産課	B	計画	7,489	7,489	7,489	***	22,467
					実績	8,296	6,664			14,960
9	-	土地改良台帳整備事業	農林水産課	B	計画	1,100	1,780	0	***	2,880
					実績	1,418	1,680			3,098
10	-	農地流動化推進事業	農林水産課	B	計画	383	351	351	***	1,085
					実績	328	350			678
11	主	有害鳥獣捕獲事業	農林水産課	A	計画	650	760	760	***	2,170
					実績	606	780			1,386
12	-	農業基本台帳整備事業	農業委員会	A	計画	1,657	1,499	1,499	***	4,655
					実績	1,562	1,469			3,031
13	-	農地無断転用防止活動事業	農業委員会	A	計画	0	0	0	***	0
					実績	0	0			0
14					計画					
					実績					
15					計画					
					実績					
16					計画					
					実績					
17					計画					
					実績					
18					計画					
					実績					
19					計画					
					実績					

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
						H.21	H.22	H.23	H.24	計
20					計画					
					実績					
21					計画					
					実績					
22					計画					
					実績					
23					計画					
					実績					
24					計画					
					実績					
25					計画					
					実績					
26					計画					
					実績					
27					計画					
					実績					
28					計画					
					実績					
29					計画					
					実績					
30					計画					
					実績					

		(百万円)				
総計	計画	91.1	63.3	98.5	***	252.9
	実績	64.6	34.8			99.5
主要事業小計	計画	50.0	24.5	61.4	***	136.0
	実績	21.9	17.8			39.7
リーディング事業小計	計画					
	実績					
マニフェスト関連事業小計	計画					
	実績					

■ 施策評価シート

基本方針番号	(18)-1	施策番号	③	施策名	市民ニーズに応える地産地消の推進							
施策の概要	食育と連携した地産地消の流通システムを構築し、農業の多面的機能への市民理解や地元農産物への信頼向上など、生産者と消費者の絆をつくります。			責任課	農林水産課							
				記入者	村井 信茂							
成果指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度			
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値		
	地元農産物等販売拠点数	か所	6	6	7	7	8		9			
	たんぼのこ体験事業実施校数	校	13	13	13	13	13		13			
活動指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度			
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値		
	農業体験学習延べ参加児童数	人	1,264	1,264	1,300	1,553	1,350		1,400			
(責任課コメント)	たんぼのこ体験事業(農業体験学習延べ参加児童数)											
施策の達成度 (責任課による定性的評価)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食における地場産物の利用率は32.1%で国の基準(30%)を上まっている。 ・たんぼのこ体験事業は、市内13小学校全てで活動し100%の達成率である。今後も継続して実施していく。 											
評価に基づいた今後についての考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食における地元食材の利用について、今後も流通体制について関係者と協議を進め利用率向上を図る。 ・たんぼのこ体験事業を通じて、児童が農業への関心を高め、食べ物の大切さを学ぶことを目的とした事業として継続していく。 											
備考												

【施策成果に影響を与えた要因についての分析】				
		責任課による分析		関係課のコメント
指標	平成22年度の目標値から平成23年度は1件望まれるよう成果をみこんでいる。			
	事務事業	体系		
	個別内容			
環境・条件の変化	子育て世代が多い本市においては、食の安全や食育ニーズに答えるため、子どもの食育と連携した農業施策の展開が必要と思われる。			
その他の外的・他律的な事象	地元農産物を求める市民が増えてきている。			
【事務事業の改善方針】 ※改善を図る事務事業のみ記載				
事務事業名	担当課	施策成果への貢献度	改善の方針	改善内容の詳細

※「施策成果への貢献度」は各事業の施策目標達成に対する貢献度の高さを記載・・・A:特に高い B:高い C:やや低い D:低い

※「改善の方針」は、①新規 ②廃止・統合 ③休止 ④目的の変更 ⑤手段の変更 ⑥拡充 から選択

■ 事務事業・事業費一覧

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
						H.21	H.22	H.23	H.24	計
1	マリ	農業体験食育推進事業	農林水産課	A	計画	561	650	650	***	1,861
					実績	559	650			1,209
2	マ	地産地消推進事業	農林水産課	B	計画	0	0	0	***	0
					実績	0	0			0
3					計画					
					実績					
4					計画					
					実績					
5					計画					
					実績					
6					計画					
					実績					
7					計画					
					実績					
8					計画					
					実績					
9					計画					
					実績					
10					計画					
					実績					
11					計画					
					実績					
12					計画					
					実績					
13					計画					
					実績					
14					計画					
					実績					
15					計画					
					実績					
16					計画					
					実績					
17					計画					
					実績					
18					計画					
					実績					
19					計画					
					実績					

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
						H.21	H.22	H.23	H.24	計
20					計画					
					実績					
21					計画					
					実績					
22					計画					
					実績					
23					計画					
					実績					
24					計画					
					実績					
25					計画					
					実績					
26					計画					
					実績					
27					計画					
					実績					
28					計画					
					実績					
29					計画					
					実績					
30					計画					
					実績					

(百万円)

総計	計画	0.6	0.7	0.7	***	1.9
	実績	0.6	0.7			1.2
主要事業小計	計画					
	実績					
リーディング事業小計	計画	0.6	0.7	0.7	***	1.9
	実績	0.6	0.7			1.2
マニフェスト関連事業小計	計画	0.6	0.7	0.7	***	1.9
	実績	0.6	0.7			1.2

■ 施策評価シート

基本方針番号	(18)-1	施策番号	④	施策名	「農」のあるまちづくりの推進											
施策の概要	環境保全に寄与し、市民生活にうるおいをもたらす農業・農村環境を支える仕組みとして、協働による援農体制の確立を図ります。										責任課	農林水産課				
											記入者	舟木 朋宏				
成果指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度							
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値						
	農地・水・環境保全向上対策事業取組割合	%	19.8	19.8	19.8	19.8	19.8		19.8							
活動指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度							
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値						
	農地等環境保全対策補助事業活用集落数	団体	10	10	10	10	10		10							
(責任課コメント)	<p>・農道や用排水路の維持管理・補修、濁水防止活動、農地景観保全、生物観察・成育環境の取組</p> <p>・農地・水・環境保全向上対策事業取組割合 = 取組面積 / 農用地区面積</p>															
施策の達成度 (責任課による定性的評価)	<p>日常の施設点検と補修により施設の長寿命化が図れている。目標および実績ともに10集落の全てで活動が実施されている。</p>															
評価に基づいた今後についての考え方	<p>農地・水・環境保全向上対策事業は、平成23年度までの時限的な施策であるが、非農家も参加する集落ごとの本取り組みとして、農業農村環境を保全する仕組みとして重要性が高く、さらに活動地域からも事業の継続要望がある。このことから、市としても国・県へ事業の継続を要望している。農地と自然環境を保全する取り組みとして、農業振興地域を対象として平成19年度から活動が実施されている。施設の長寿命化と地域に根付いた取り組みとするためには今後も継続して活動することで効果が表れるものと思われるので当事業の継続を要望していく。</p>															
備考																

【施策成果に影響を与えた要因についての分析】				
		責任課による分析		関係課のコメント
指標				
事務事業	体系			
	個別内容			
環境・条件の変化	農地が持つ役割として、農業生産の場のほかに「自然とのふれあいなど、生活に潤いをもたらす役割」の声がある。また、優良農地を保全するとともに多様な協働のもと保全の仕組みづくりが必要と思われる。			
その他の外的・他律的な事象				
【事務事業の改善方針】 ※改善を図る事務事業のみ記載				
事務事業名	担当課	施策成果への貢献度	改善の方針	改善内容の詳細

※「施策成果への貢献度」は各事業の施策目標達成に対する貢献度の高さを記載・・・A:特に高い B:高い C:やや低い D:低い
 ※「改善の方針」は、①新規 ②廃止・統合 ③休止 ④目的の変更 ⑤手段の変更 ⑥拡充 から選択

■事務事業・事業費一覧

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
						H.21	H.22	H.23	H.24	計
1	主	農地・水・環境保全 向上対策事業	農林水産課	A	計画	3,794	3,872	3,872	***	11,538
					実績	3,484	3,366			6,850
2					計画					
					実績					
3					計画					
					実績					
4					計画					
					実績					
5					計画					
					実績					
6					計画					
					実績					
7					計画					
					実績					
8					計画					
					実績					
9					計画					
					実績					
10					計画					
					実績					
11					計画					
					実績					
12					計画					
					実績					
13					計画					
					実績					
14					計画					
					実績					
15					計画					
					実績					
16					計画					
					実績					
17					計画					
					実績					
18					計画					
					実績					
19					計画					
					実績					

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
						H.21	H.22	H.23	H.24	計
20					計画					
					実績					
21					計画					
					実績					
22					計画					
					実績					
23					計画					
					実績					
24					計画					
					実績					
25					計画					
					実績					
26					計画					
					実績					
27					計画					
					実績					
28					計画					
					実績					
29					計画					
					実績					
30					計画					
					実績					

(百万円)

総計	計画	3.8	3.9	3.9	***	11.5
	実績	3.5	3.4			6.9
主要事業小計	計画	3.8	3.9	3.9	***	11.5
	実績	3.5	3.4			6.9
リーディング事業小計	計画					
	実績					
マニフェスト関連事業小計	計画					
	実績					

■ 施策評価シート

基本方針番号	(18)-1	施策番号	⑤	施策名	農業振興のためのネットワーク強化								
施策の概要	総合的な農業振興のためブランド開発や県の農政関係部局や教育機関、流通関連事業者、研究機関等との連携・ネットワークを強化していきます。				責任課	農林水産課							
					記入者	村井 信茂							
成果指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度				
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値			
	特に振興を図った農産物品目数	品目	4	3	4	5	5		6				
活動指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度				
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値			
	関係者会議数	回	41	40	40	40	45		45				
(責任課コメント)	H22農産物品目(草津メロン、あおばな、山田ねずみ大根、愛彩菜、環境こだわり米) H22関係者会議数(農振協3回、農業センター15回、県事業関係3回、野連協10回、その他野菜関係9回)												
施策の達成度 (責任課による定性的評価)	平成22年度末における「特に振興を図った農産物品目数」は、目標値4品目に対して、実績は5品目であり、目標を上回る成果が得られた。各関係機関と連携を図り、一体となって振興を図ったことと、野菜品目に惚れ込んでいる生産者の強い思いが根底にあると考えられる。												
評価に基づいた今後についての考え方	JAや生産者と更なる連携強化を図るだけでなく、滋賀県企画事業や湖南地域農業センター事業も最大限に活用して、各関係機関が共通認識、共通目標を持ちながら、引き続き積極的なPRを行っていくとともに、食品販売事業者とのマッチングも行い販路の拡大につなげていく。												
備考													

【施策成果に影響を与えた要因についての分析】				
		責任課による分析		関係課のコメント
指標				
事務事業	体系			
	個別内容			
環境・条件の変化				
その他の外的・他律的な事象				
【事務事業の改善方針】 ※改善を図る事務事業のみ記載				
事務事業名	担当課	施策成果への貢献度	改善の方針	改善内容の詳細

※「施策成果への貢献度」は各事業の施策目標達成に対する貢献度の高さを記載……A:特に高い B:高い C:やや低い D:低い

※「改善の方針」は、①新規 ②廃止・統合 ③休止 ④目的の変更 ⑤手段の変更 ⑥拡充 から選択

■ 事務事業・事業費一覧

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
						H.21	H.22	H.23	H.24	計
1	主	農業振興協議会負担金事務	農林水産課	A	計画	300	300	400	***	1,000
					実績	300	300			600
2	-	湖南農業管理センター負担金事務	農林水産課	B	計画	825	715	715	***	2,255
					実績	715	715			1,430
3	主	「道の駅草津」管理運営事業	農林水産課	C	計画	23,600	25,596	25,633	***	74,829
					実績	21,851	24,697			46,548
4	主	農業委員会運営事業	農業委員会	D	計画	15,003	17,103	17,103	***	49,209
					実績	14,965	14,857			29,822
5					計画					
					実績					
6					計画					
					実績					
7					計画					
					実績					
8					計画					
					実績					
9					計画					
					実績					
10					計画					
					実績					
11					計画					
					実績					
12					計画					
					実績					
13					計画					
					実績					
14					計画					
					実績					
15					計画					
					実績					
16					計画					
					実績					
17					計画					
					実績					
18					計画					
					実績					
19					計画					
					実績					

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
						H.21	H.22	H.23	H.24	計
20					計画					
					実績					
21					計画					
					実績					
22					計画					
					実績					
23					計画					
					実績					
24					計画					
					実績					
25					計画					
					実績					
26					計画					
					実績					
27					計画					
					実績					
28					計画					
					実績					
29					計画					
					実績					
30					計画					
					実績					

(百万円)

総計	計画	39.7	43.7	43.9	***	127.3
	実績	37.8	40.6			78.4
主要事業小計	計画	38.9	43.0	43.1	***	125.0
	実績	37.1	39.9			77.0
リーディング事業小計	計画					
	実績					
マニフェスト関連事業小計	計画					
	実績					

■施策評価シート

基本方針番号	(18)-2	施策番号	①	施策名	水産業等の経営の安定化					
施策の概要	高付加価値の加工製品の拡大、観光事業との連携などにより水産業等の経営の多角化・安定化を促進するとともに、地元水産物等の消費拡大を図ります。			責任課	農林水産課					
				記入者	村井 信茂					
成果指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
	水産出荷金額	千円	16,852	17,000	17,000	17,049	17,000		17,000	
	共進会出品数	頭	2		1	1	2		2	
活動指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
	水産振興事業延べ参加者数	人	600	1,000	500	600	1,000		1,000	
	畜産農業者数	事業者	3	3	3	3	3		3	
(責任課コメント)	水産出荷金額(山田・志那漁業協同組合出荷金額) 水産振興事業延べ参加者数(水産まつり、鮒ずし、佃煮販売幹旋事業他)									
施策の達成度 (責任課による 定性的評価)	草津水産まつり等湖魚を販売することにより、湖魚のPRおよび消費拡大につなげた。 畜産農家に対し、適切な指導、助言、情報提供を行った。									
評価に基づいた 今後についての 考え方	今後もまつり等のイベントに参加して湖魚のPRおよび消費拡大を行う。 引き続き必要な情報提供等と適切な指導を行う。 家畜ふん(牛ふん)堆肥の有効利用を考えていきたい。									
備考										

【施策成果に影響を与えた要因についての分析】				
		責任課による分析		関係課のコメント
指標	金額をH22年度目標値17,000としているが例年と同規模目標としている。			
事務事業	体系			
	個別内容			
環境・条件の変化	漁獲量が減少になった琵琶湖漁業の再生や良質な近江牛の振興を図ってい必要があると思われる。			
その他の外的・他律的な事象	琵琶湖の外來魚により、従来の琵琶魚が高級魚になってきている。近江牛のブランド化が高まっている。			
【事務事業の改善方針】 ※改善を図る事務事業のみ記載				
事務事業名	担当課	施策成果への貢献度	改善の方針	改善内容の詳細

※「施策成果への貢献度」は各事業の施策目標達成に対する貢献度の高さを記載・・・A:特に高い B:高い C:やや低い D:低い

※「改善の方針」は、①新規 ②廃止・統合 ③休止 ④目的の変更 ⑤手段の変更 ⑥拡充 から選択

■事務事業・事業費一覧

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
						H.21	H.22	H.23	H.24	計
1	主	水産業振興協議会活動補助事業	農林水産課	B	計画	285	285	285	***	855
					実績	285	285			570
2	主	畜産振興対策事業	農林水産課	B	計画	67	39	67	***	173
					実績	60	31			91
3					計画					
					実績					
4					計画					
					実績					
5					計画					
					実績					
6					計画					
					実績					
7					計画					
					実績					
8					計画					
					実績					
9					計画					
					実績					
10					計画					
					実績					
11					計画					
					実績					
12					計画					
					実績					
13					計画					
					実績					
14					計画					
					実績					
15					計画					
					実績					
16					計画					
					実績					
17					計画					
					実績					
18					計画					
					実績					
19					計画					
					実績					

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
						H.21	H.22	H.23	H.24	計
20					計画					
					実績					
21					計画					
					実績					
22					計画					
					実績					
23					計画					
					実績					
24					計画					
					実績					
25					計画					
					実績					
26					計画					
					実績					
27					計画					
					実績					
28					計画					
					実績					
29					計画					
					実績					
30					計画					
					実績					

(百万円)

総計	計画	0.4	0.3	0.4	***	1.0
	実績	0.3	0.3			0.7
主要事業小計	計画	0.4	0.3	0.4	***	1.0
	実績	0.3	0.3			0.7
リーディング事業小計	計画					
	実績					
マニフェスト関連事業小計	計画					
	実績					

■ 施策評価シート

基本方針番号	(18)-2	施策番号	②	施策名	漁場環境の保全と漁業資源の確保					
施策の概要	天然の産卵繁殖場など漁場環境の保全に努めるとともに、漁業資源の安定を確保するため“獲る漁業”から“つくり育てる漁業”への転換を進めます。				責任課	農林水産課				
					記入者	村井 信茂				
成果指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
	漁獲量	t	24,424	24,500	24,500	29,929	24,500		24,500	
活動指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
	漁場の散在性ごみ回収量	t	0.8	1.0	1.0	1.4	1.0		1.0	
(責任課コメント)	琵琶湖(漁場)をきれいにする運動等で集めていただいたごみの回収									
施策の達成度 (責任課による定性的評価)	ごみ回収より、在来魚が生育・散乱しやすい環境づくりに寄与している。									
評価に基づいた今後についての考え方	今後もごみの回収を通じて漁場環境の保全に取り組む。									
備考										

【施策成果に影響を与えた要因についての分析】				
		責任課による分析		関係課のコメント
指標	事務事業	体系	金額をH22年度目標値24,500としているが例年と同規模の目標としている。	
		個別内容		
環境・条件の変化		琵琶湖魚の漁業資源を守るためには外来魚の駆除だけでなく、散在性ごみの回収やそのための啓発が必要と思われる。		
その他の外的・他律的な事象		湖岸は、天然の産卵繁殖場でありながら、散在性ごみが減らない。		
【事務事業の改善方針】 ※改善を図る事務事業のみ記載				
事務事業名	担当課	施策成果への貢献度	改善の方針	改善内容の詳細

※「施策成果への貢献度」は各事業の施策目標達成に対する貢献度の高さを記載・・・A:特に高い B:高い C:やや低い D:低い

※「改善の方針」は、①新規 ②廃止・統合 ③休止 ④目的の変更 ⑤手段の変更 ⑥拡充 から選択

■事務事業・事業費一覧

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
						H.21	H.22	H.23	H.24	計
1	-	漁港管理事業	農林水産課	B	計画	960	1,022	1,749	***	3,731
					実績	979	1,009			1,988
2	主	漁場清掃事業	農林水産課	A	計画	58	34	34	***	126
					実績	20	49			69
3					計画					
					実績					
4					計画					
					実績					
5					計画					
					実績					
6					計画					
					実績					
7					計画					
					実績					
8					計画					
					実績					
9					計画					
					実績					
10					計画					
					実績					
11					計画					
					実績					
12					計画					
					実績					
13					計画					
					実績					
14					計画					
					実績					
15					計画					
					実績					
16					計画					
					実績					
17					計画					
					実績					
18					計画					
					実績					
19					計画					
					実績					

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
						H.21	H.22	H.23	H.24	計
20					計画					
					実績					
21					計画					
					実績					
22					計画					
					実績					
23					計画					
					実績					
24					計画					
					実績					
25					計画					
					実績					
26					計画					
					実績					
27					計画					
					実績					
28					計画					
					実績					
29					計画					
					実績					
30					計画					
					実績					

(百万円)

総計	計画	1.0	1.1	1.8	***	3.9
	実績	1.0	1.1			2.1
主要事業小計	計画	0.1	0.0	0.0	***	0.1
	実績	0.0	0.0			0.1
リーディング事業小計	計画					
	実績					
マニフェスト関連事業小計	計画					
	実績					